

一般社団法人 日本旅館協会会長 殿

観光庁観光産業課長



ローマ法王来日に伴うテロ対策の徹底について

国土交通省では、これまでも国民生活の「安全・安心」を確保する観点から、最重要課題の一つとしてテロ対策の強化・徹底に取り組んでいるところです。

さて、ローマ法王フランシスコ台下（以下「ローマ法王」という。）は、東京において天皇陛下の御会見、安倍首相との会談、被爆地広島、長崎訪問等のため、11月23日から26日の日程で、来日する予定です。

ローマ法王は、バチカン市国の元首であるばかりでなく、全世界にまたがるカトリック信徒の頂点に立つ最高指導者であり、その国際的影響力は極めて大きいことから、テロ対策に万全を期する必要があります。

貴協会におかれましては、下記テロ対策について、その徹底を図る旨、会員に対し周知方よろしくお願いいたします。

記

○テロ対策の徹底内容

1. 宿泊者名簿への正確な記入

当該宿泊者が日本国内に住所を有しない外国人である場合には、その者の国籍、旅券番号の併記及び旅券の写しの保存

2. 捜査機関から宿泊情報の提供について要請があった場合の協力の実施

3. 不審者等発見のために施設内外の巡回・点検の実施

4. 事件・事故発生時の連絡・救助体制の再確認・周知及び訓練の実施

関係機関への連絡先一覧、命令系統と従業員の任務分担等の再確認

○添付資料

- ・ローマ法王来日に伴う警備協力について（要請）
（令和元年11月1日 警察庁丙備一発第234号）
- ・ローマ法王来日に伴う警備協力について（令和元年11月6日 国官危管第13号）
- ・【参考】ローマ法王（教皇フランシスコ）来日行程（10月29日版）
（POPE IN JAPAN 2019 公式ホームページのプレスリリース資料）